

2 環境放射線監視調査結果

(1) 空間放射線空気吸収線量率等

ア 放射線測定所による空間放射線空気吸収線量率

空間放射線空気吸収線量率は高浜原子力発電所から5.2km～12.6kmの6測定所で連続測定している。

平成22年度の線量率の年平均値は、32～49nGy/h（ナノグレイ/時）で、大山、吉坂、倉梯測定所では、昭和52年度に測定を開始して以来、大きな変動は認められなかった。平成13年度から測定を開始した塩汲、岡安、老富測定所でも異常は認められなかった。

月別平均線量率は、年間を通してほぼ同じレベルで推移した。

年間の最大線量率は、94～171nGy/hであったが、これらはいずれも降雨雪に伴って地表付近の天然放射性物質が増加したためと考えられる。

空間放射線空気吸収線量率の測定結果について、一定の変動幅（平均値＋標準偏差の3倍）を超えた線量の総和は、1.2～1.9μGy/年（マイクログレイ/年）で、例年と同じ程度であった。

（表2-1、図2-1参照）

イ 環境放射能測定車及び環境放射線調査車による空間放射線空気吸収線量率等

平成22年度の環境放射能測定車による定点測定の線量率測定結果は、19～57nGy/hであり、放射線測定所における測定結果とほぼ同程度であった。

環境放射線調査車による測定については、過去の変動範囲内であった。

（表2-2、表2-3参照）

ウ 空気放射線積算線量

平成22年度の26地点におけるTLD素子による積算線量は、0.39～0.67mGy/年（ミリグレイ/年）で、例年とほぼ同じ値であり、大きな変動は認められなかった。

（表2-4、図2-2、図2-3参照）

エ 浮遊じん中の放射能

吉坂、塩汲及び老富測定所において、環境大気を6時間連続吸引し、浮遊じんをろ紙に集め、浮遊じん中の全アルファ放射能及び全ベータ放射能を測定した。

平成22年度の浮遊じん中の全アルファ放射能は、最大196mBq/m³（ミリベクレル/立方メートル）、全ベータ放射能は、最大303mBq/m³で、年間平均値については全アルファ放射能、全ベータ放射能ともに例年と同程度であり、異常は認められなかった。

（表2-5参照）

オ ラドン子孫核種濃度

平成5年度から倉梯測定所において、平成6年度からは府保健環境研究所（京都市伏見区）においても、環境大気を10分間吸引し、天然のラドン子孫核種濃度を測定した。

平成22年度は、倉梯測定所において、 $0.1\sim 16.7\text{Bq}/\text{m}^3$ 、保健環境研究所において、 $0.1\sim 14.1\text{Bq}/\text{m}^3$ の範囲内であり、異常は認められなかった。

（表2-6参照）

カ ガス状よう素

昭和63年度から吉坂測定所において、環境大気中のガス状よう素を活性炭ろ紙に吸着させる方法により測定を実施しているが、平成22年度もこれまでと同様に、ガス状ヨウ素は検出されなかった。

（表2-7参照）

(2) 気象観測

高浜原子力発電所からの放射線の影響を的確に把握するため、風向・風速、気温、湿度、雨雪量等については全測定所において、また、日射量及び放射収支量については吉坂及び老富測定所において、積雪深については大山及び老富測定所においてそれぞれ観測を実施した。

ア 風向・風速

平成22年度における各測定所の主風向は、大山測定所では南、吉坂測定所では東北東、倉梯測定所では北北東、塩汲測定所では南南東、岡安測定所では北北東、老富測定所では南西であった。

風配図でみると、四季を通じて同じような出現状況を示しており、いずれも海陸風が主体となっており、そこに地形による影響が表れていると考えられる。

（図2-4参照）

イ 気温

平成22年度の年平均気温は、 $12.3\sim 14.6^\circ\text{C}$ であった。

（表2-8参照）

ウ 大気安定度

大気の拡散を支配する要素である大気安定度は、風速、日射量及び放射収支量から大気安定度分類表により求めているが、吉坂及び老富測定所における平成22年度の大気安定度別出現頻度も、例年と同様であった。

（表2-9参照）

(参考) 大気安定度分類表

風速 (U) m/s	日射量 (T) kw/m ²				放射収支量 (Q) kw/m ²		
	T ≥ 0.60	0.60 > T ≥ 0.30	0.30 > T ≥ 0.15	0.15 > T	Q ≥ -0.020	-0.020 > Q ≥ -0.040	-0.040 > Q
U < 2	A	A - B	B	D	D	G	G
2 ≤ U < 3	A - B	B	C	D	D	E	F
3 ≤ U < 4	B	B - C	C	D	D	D	E
4 ≤ U < 6	C	C - D	D	D	D	D	D
6 ≤ U	C	D	D	D	D	D	D

出典：発電用原子炉施設の安全解析に関する気象指針（原子力安全委員会決定、昭和57年）

- (注) 1 A：強不安定 B：並不安定 C：弱不安定 D：中立 E：弱安定 F：並安定 G：強安定
 2 放射収支量は地面から上方へ向かう量を負とする。
 3 夜間の放射収支量は普通は負であるが、まれに正となることがある。
 4 日射量及び放射収支量は、観測時前1時間の平均値をとる。
 5 日中（日の出～日の入り）は日射量を用い、夜間（日の入り～日の出）は放射収支量を用いる。
 6 日射量及び放射収支量の単位としてはkw/m²を用いる。

(3) 環境試料の核種分析

環境試料のガンマ線放出核種分析については、人工放射性核種であるコバルト-60 (⁶⁰Co)、セシウム-137 (¹³⁷Cs) 等並びに天然放射性核種であるベリリウム-7 (⁷Be) 及びカリウム-40 (⁴⁰K) について定量を行った。また、陸水、海水及び空気中湿分についてはトリチウム (³H) 濃度の測定を、陸水、米、牛乳、よもぎ、めばる、なまこ及びほんだわらについては、ストロンチウム-90 (⁹⁰Sr) 濃度の測定を、陸土、海底沈積物及び米については、プルトニウム (²³⁸Pu、²³⁹Pu + ²⁴⁰Pu) 濃度の測定を行った。

ア ガンマ線放出核種分析

平成22年度のガンマ線放出核種分析結果は、次のとおりであった。

浮遊じんは1か月捕集分をまとめて核種分析をしているが、ベリリウム-7が、例年と同程度検出された。

降下物（雨水・ちり）については、吉坂測定所及びこれと比較対照を行うため保健環境研究所において試料の採取を行い、測定を実施したが、セシウム-137、ベリリウム-7及びカリウム-40が例年と同程度検出された。また、福島第一原子力発電所事故の影響とみられるセシウム-134、ヨウ素-131が極めて微量検出されたが、過去の検出値と比べて小さかった。

陸水及び陸土については、セシウム-137、ベリリウム-7及びカリウム-40が例年と同程度検出された。

農畜産物及び指標植物については、セシウム-137、ベリリウム-7及びカリウム-40が例年と同程度検出された。

海洋生物及び指標海洋生物については、セシウム-137、ベリリウム-7及びカリウム-40が例年と同程度検出された。

海水については、セシウム-137が例年と同程度検出された。

海底沈積物については、セシウム-137及びカリウム-40が例年と同程度検出された。

以上のとおり、環境試料のガンマ線放出核種分析においては、人工放射性核種であるセシウム-137、セシウム-134及びヨウ素-131が検出されたが、これは過去の核実験等や福島第一原子力発電所事故に由来するものと考えられ、高浜原子力発電所に由来する放射性物質の影響は認められなかった。

(表2-10参照)

イ トリチウム分析

陸水のトリチウム濃度は、不検出～0.60Bq/L(ベクレル/リットル)の範囲で例年と同程度であり、海水では、不検出～11Bq/Lの範囲であり、異常は認められなかった。

(表2-11参照)

また、平成2年度から測定を開始している空気中湿分のトリチウム濃度は、不検出～0.93Bq/L-水の範囲で例年と同程度であった。

(表2-12参照)

ウ ストロンチウム及びプルトニウム分析

ストロンチウム濃度は、陸水、牛乳は、不検出～1.9mBq/L、米、よもぎ、めばる、なまこ及びほんだわらについては、不検出～680mBq/kg生の範囲内であり、異常は認められなかった。

プルトニウム濃度は、陸土、海底沈積物については、0.012～0.075Bq/kg乾土、米は不検出であり、異常は認められなかった。

これらストロンチウム-90及びプルトニウムは、過去の核実験等に由来しているものと考えられる。

(表2-13、表2-14参照)

表2-1 平成22年度空間放射線空気吸収線量率測定結果

大山測定所

単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年 月	22/4	5	6	7	8	9	10	11	12	23/1	2	3	年間値	過去10年間の変動幅
最 大	52	48	55	72	46	66	90	95	93	74	58	60	95	43 ~ 106
最 小	29	29	30	30	30	30	30	30	28	19	19	27	19	20 ~ 33
平均値 (M)	32	32	32	33	32	33	33	33	35	28	25	33	32	28 ~ 38
標準偏差 (σ)	4	3	3	5	1	5	5	7	9	8	5	5	5	1 ~ 10
M+3σを超過した時間数	20 時間	23 時間	19 時間	24 時間	18 時間	23 時間	15 時間	17 時間	22 時間	18 時間	18 時間	16 時間	233 時間	6 ~ 28 時間
M+3σを超過した線量の合計	65 nGy	61 nGy	130 nGy	201 nGy	51 nGy	202 nGy	194 nGy	266 nGy	264 nGy	93 nGy	94 nGy	79 nGy	1.7 μ Gy	30 ~ 248 nGy

吉坂測定所

単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年 月	22/4	5	6	7	8	9	10	11	12	23/1	2	3	年間値	過去10年間の変動幅
最 大	59	53	66	73	47	64	85	99	135	75	58	73	135	51 ~ 143
最 小	34	34	35	35	35	35	35	35	35	23	24	32	23	23 ~ 38
平均値 (M)	37	36	37	38	38	39	38	39	41	32	31	38	37	31 ~ 43
標準偏差 (σ)	3	3	3	5	1	4	5	8	11	8	6	6	5	2 ~ 11
M+3σを超過した時間数	21 時間	16 時間	15 時間	24 時間	11 時間	25 時間	12 時間	23 時間	21 時間	15 時間	17 時間	18 時間	218 時間	6 ~ 30 時間
M+3σを超過した線量の合計	56 nGy	47 nGy	107 nGy	184 nGy	16 nGy	139 nGy	156 nGy	342 nGy	393 nGy	109 nGy	58 nGy	105 nGy	1.7 μ Gy	40 ~ 359 nGy

倉梯測定所

単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年 月	22/4	5	6	7	8	9	10	11	12	23/1	2	3	年間値	過去10年間の変動幅
最 大	70	63	72	78	56	71	79	77	94	90	70	73	94	60 ~ 146
最 小	45	45	46	47	47	46	43	46	46	36	44	44	36	37 ~ 52
平均値 (M)	48	48	49	50	49	49	49	49	51	48	49	49	49	47 ~ 56
標準偏差 (σ)	3	2	3	4	1	4	4	4	8	7	3	4	4	1 ~ 11
M+3σを超過した時間数	23 時間	18 時間	16 時間	22 時間	5 時間	19 時間	16 時間	22 時間	23 時間	19 時間	16 時間	19 時間	218 時間	4 ~ 28 時間
M+3σを超過した線量の合計	60 nGy	42 nGy	91 nGy	131 nGy	9 nGy	101 nGy	118 nGy	127 nGy	235 nGy	131 nGy	71 nGy	83 nGy	1.2 μ Gy	15 ~ 380 nGy

- (注) 1. 測定値は宇宙線の寄与を含まない。
 2. 標準偏差 (σ) は測定値のばらつきの程度を表し、測定値が (平均値) + (標準偏差の3倍) の範囲にあれば、ほぼ平常の変動幅の範囲内であるとされる。この幅を超えた場合は、気象条件等の原因を検討する。

表2-1 つづき

塩汲測定所

単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年 月	22/4	5	6	7	8	9	10	11	12	23/1	2	3	年間値	過去9年間の変動幅
最 大	59	53	63	76	52	65	92	120	171	70	52	71	171	49 ~ 123
最 小	34	34	35	34	35	35	35	35	34	21	22	29	21	18 ~ 37
平均値 (M)	37	37	37	38	37	38	38	39	41	30	27	36	36	27 ~ 42
標準偏差 (σ)	4	3	3	5	1	4	6	9	12	8	4	6	5	1 ~ 12
M+3σを超過した時間数	15 時間	24 時間	19 時間	21 時間	13 時間	23 時間	14 時間	21 時間	19 時間	20 時間	22 時間	17 時間	228 時間	8 ~ 31 時間
M+3σを超過した線量の合計	51 nGy	59 nGy	121 nGy	183 nGy	36 nGy	146 nGy	208 nGy	386 nGy	411 nGy	97 nGy	74 nGy	101 nGy	1.9 μGy	35 ~ 316 nGy

岡安測定所

単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年 月	22/4	5	6	7	8	9	10	11	12	23/1	2	3	年間値	過去9年間の変動幅
最 大	56	52	64	72	48	60	82	82	110	73	57	72	110	49 ~ 137
最 小	36	36	37	37	36	35	35	35	35	26	28	34	26	20 ~ 39
平均値 (M)	39	39	40	41	39	39	38	39	41	35	35	39	38	31 ~ 43
標準偏差 (σ)	3	2	3	5	2	4	4	6	10	8	4	5	5	1 ~ 11
M+3σを超過した時間数	17 時間	24 時間	16 時間	23 時間	9 時間	21 時間	9 時間	24 時間	27 時間	16 時間	15 時間	19 時間	220 時間	5 ~ 31 時間
M+3σを超過した線量の合計	44 nGy	48 nGy	99 nGy	160 nGy	16 nGy	109 nGy	159 nGy	228 nGy	338 nGy	127 nGy	51 nGy	100 nGy	1.5 μGy	21 ~ 353 nGy

老富測定所

単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

年 月	22/4	5	6	7	8	9	10	11	12	23/1	2	3	年間値	過去9年間の変動幅
最 大	62	60	70	70	55	71	73	105	115	70	55	68	115	53 ~ 116
最 小	41	42	43	43	42	43	42	42	42	24	28	33	24	24 ~ 44
平均値 (M)	44	44	45	46	45	46	45	46	47	32	34	41	43	34 ~ 49
標準偏差 (σ)	3	2	3	4	2	4	4	7	9	8	4	6	5	1 ~ 11
M+3σを超過した時間数	15 時間	20 時間	19 時間	24 時間	11 時間	22 時間	21 時間	19 時間	21 時間	18 時間	16 時間	16 時間	222 時間	3 ~ 28 時間
M+3σを超過した線量の合計	46 nGy	49 nGy	92 nGy	105 nGy	14 nGy	129 nGy	100 nGy	314 nGy	336 nGy	126 nGy	35 nGy	65 nGy	1.4 μGy	20 ~ 342 nGy

(注) 1, 2. 前頁に同じ。

3. 塩汲、岡安、老富測定所は平成13年4月から測定を開始している。

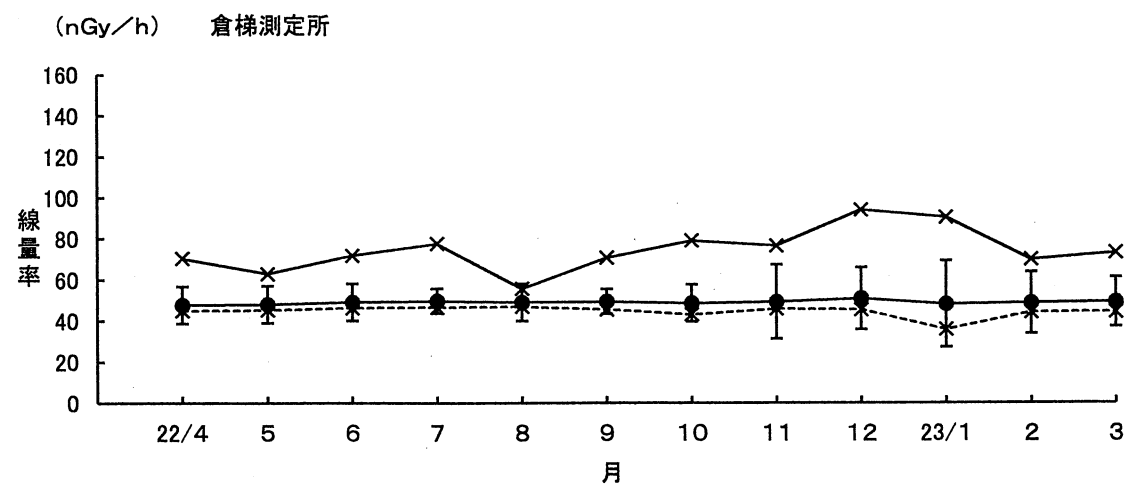
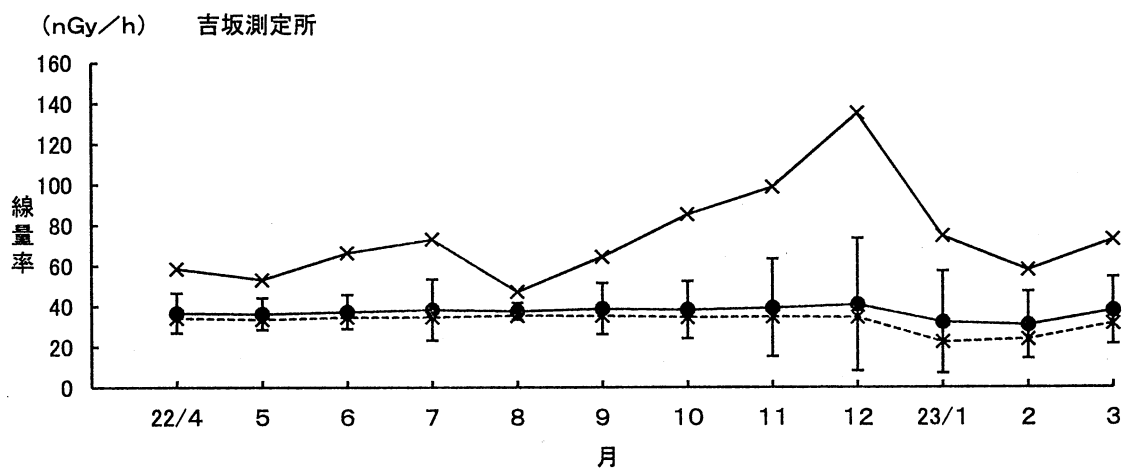
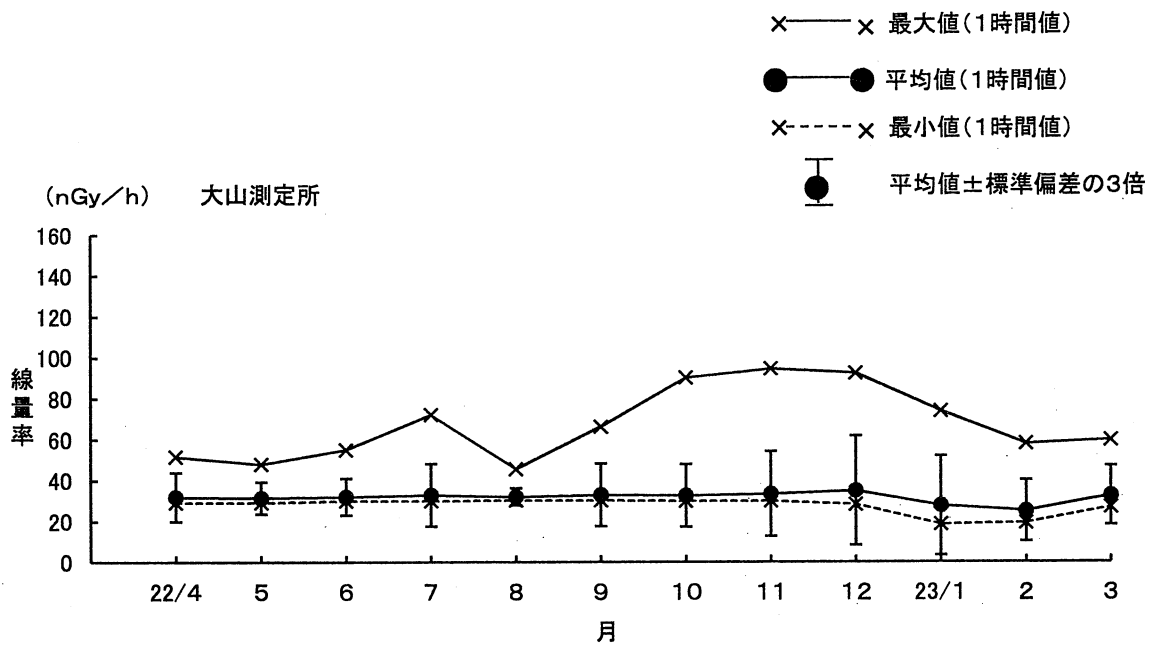


図2-1 平成22年度空間放射線空気吸収線量率測定結果

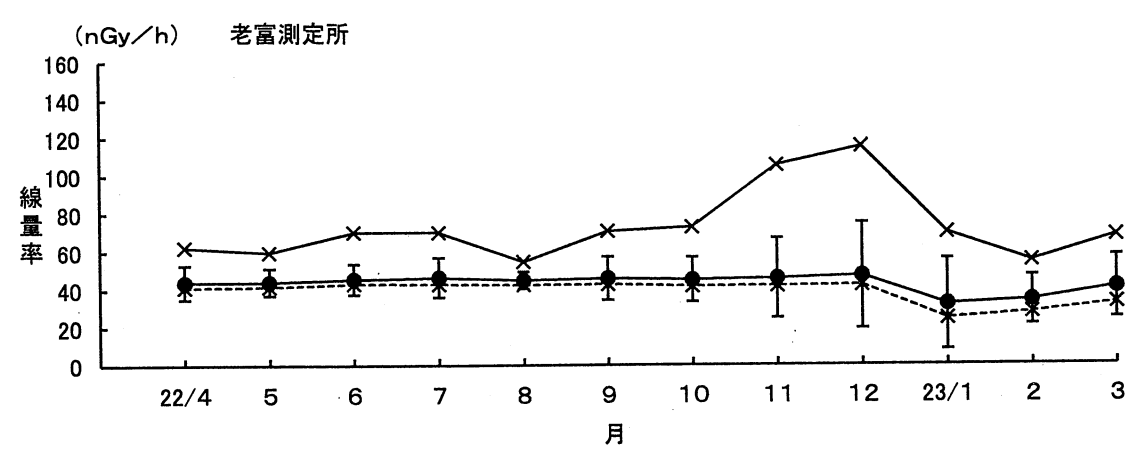
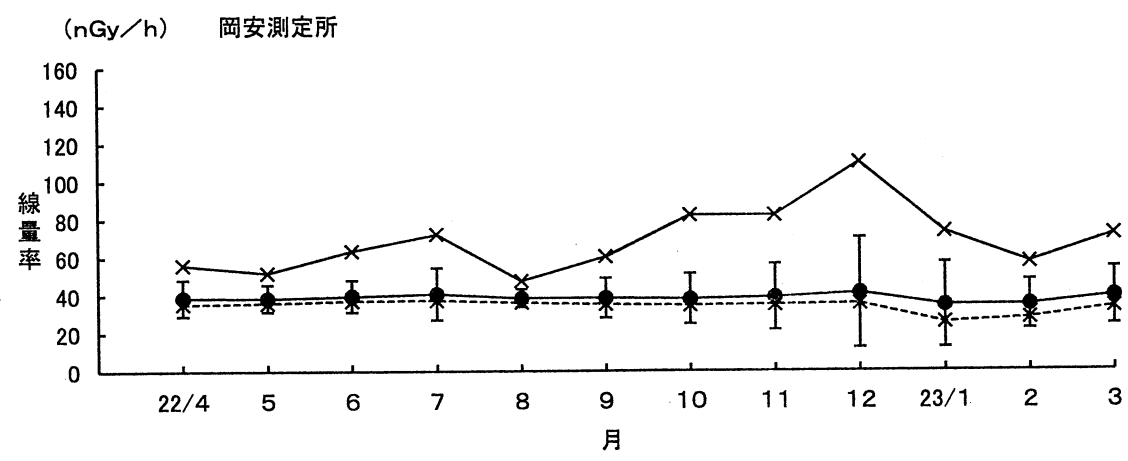
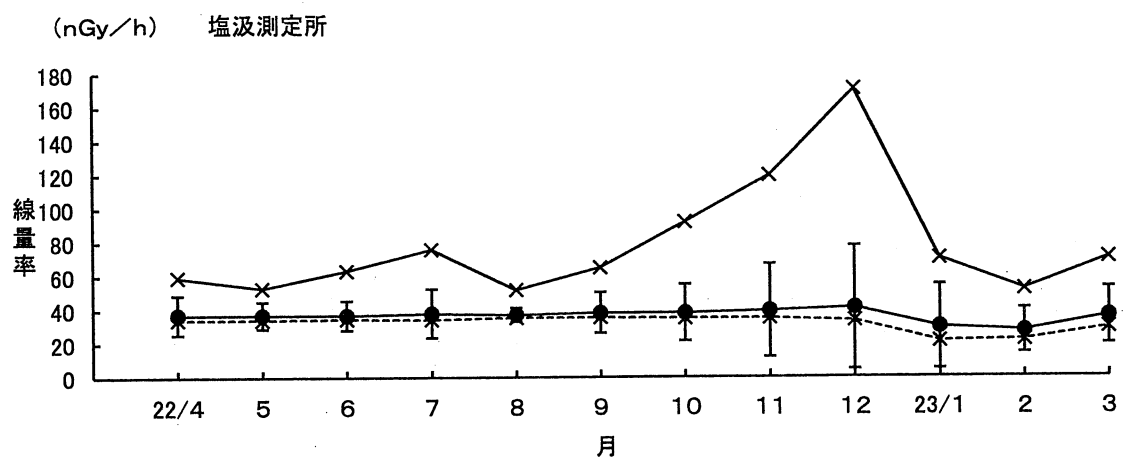


図2-1 つづき

表2-2 平成22年度環境放射能測定車による空間放射線空気吸収線量率及び気象の測定結果

河 辺 原 地 区

測定日等	項 目	天候	気温 (℃)	線量率 (nGy/h)			風向・風速 (m/s)	(時刻)
				最大	最小	平均		
22.5.11	(10:00~11:00)	小雨	16.8	30	29	30	静穏	0.0 (11:00)
22.9.28	(15:00~16:00)	小雨	24.8	27	27	27	南南西	2.2 (16:00)
22.12.7	(15:40~16:40)	雨	8.2	57	54	55	南南東	2.2 (16:00)
23.3.2	(15:40~16:40)	雨	4.0	36	33	35	静穏	0.0 (16:00)
平成22年度		—	—	57	27	37	—	
過去10年間の変動幅		—	—	55	23	—	—	

三 浜 地 区

測定日等	項 目	天候	気温 (℃)	線量率 (nGy/h)			風向・風速 (m/s)	(時刻)
				最大	最小	平均		
22.5.10	(13:00~14:00)	小雨	19.7	29	25	27	西北西	0.5 (14:00)
22.9.28	(13:20~14:20)	晴	26.0	27	26	26	静穏	0.0 (14:00)
22.12.7	(13:50~14:50)	雨	9.6	56	47	50	北西	1.4 (14:00)
23.3.2	(14:00~15:00)	曇	5.3	28	27	27	北	1.7 (15:00)
平成22年度		—	—	56	25	33	—	
過去10年間の変動幅		—	—	57	23	—	—	

多 門 院 地 区

測定日等	項 目	天候	気温 (℃)	線量率 (nGy/h)			風向・風速 (m/s)	(時刻)
				最大	最小	平均		
22.5.10	(15:10~16:10)	小雨	16.9	29	25	27	静穏	0.0 (16:00)
22.9.29	(9:30~10:30)	晴	23.0	22	21	22	南南東	1.8 (10:00)
22.12.8	(11:40~12:40)	晴	10.1	21	20	21	北東	0.9 (12:00)
23.3.3	(9:20~10:20)	雪	2.4	20	19	20	北西	0.5 (10:00)
平成22年度		—	—	29	19	23	—	
過去10年間の変動幅		—	—	62	14	—	—	

- (注) 1. 測定値は宇宙線の寄与を含まない。
2. 風速の静穏とは0.3m/s未満を示す。

表2-3 平成22年度環境放射線調査車による空間放射線空気吸収線量率測定結果

単位：nGy/h(ナノグレイ/時)

東 舞 鶴 地 域	地点		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	年月日	大波下	朝来中	登尾	塩汲峠	塩汲	杉山	吉坂	松尾寺	金剛院	堂奥	多門院	
ル1	22.6.3 (晴)	26	31	30	37	28	19	29	21	37	31	21	
	22.9.2 (晴)	27	31	31	41	28	24	30	20	37	24	21	
	22.12.2 (晴)	25	30	29	38	28	17	29	23	34	23	24	
	23.3.3 (雪)	26	31	32	36	24	25	34	26	43	28	25	
	平成22年度 (最大)	27	31	32	41	28	25	34	26	43	31	25	
ル2	過去10年間の変動幅	17~50	25~53	25~56	28~62	22~58	20~48	24~58	16~46	29~66	20~50	16~53	
	地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9			
	年月日	大波下	中田	河辺由里	栃尾	大山	田井	水ヶ浦	野原	三浜			
	22.6.3 (晴)	26	22	26	25	21	35	22	23	32			
	22.9.2 (晴)	24	22	26	27	22	35	23	24	31			
ル3	22.12.2 (晴)	29	29	31	32	22	31	23	25	34			
	23.3.3 (曇)	29	27	31	32	24	36	26	25	33			
	平成22年度 (最大)	29	29	31	32	24	36	26	25	34			
	過去10年間の変動幅	18~37	18~36	21~39	21~39	16~37	26~47	17~38	18~37	24~50			
	地点	1	2	3	4								
綾 部 市 老 富 地 区	年月日	老富会館	矢黒畑	下迫	在中								
	22.6.4 (晴)	37	24	22	26								
	22.9.3 (晴)	34	22	25	27								
	22.12.3 (晴)	34	23	24	28								
	23.3.4 (曇)	30	18	20	19								
平成22年度 (最大)	37	24	25	28									
過去10年間の変動幅	24~66	17~45	17~49	18~54									

(注) 1 測定値は1分間の測定値の3回分の平均値である。
 2 測定値には宇宙線の寄与を含まない。

表2-4 平成22年度空間放射線積算線量測定結果

単位：mGy（ミリグレイ）

番号	測定地点		積算線量（92日換算）				22年度 年間積算値	過去10年間 の 年間積算値
	発電所からの距離(km)	▽	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月		
1	大 山	5.8	0.11	0.11	0.13	0.11	0.46	0.45 ～ 0.49
2	松 尾 寺	4.5	0.10	0.10	0.12	0.10	0.42	0.37 ～ 0.45
3	吉 坂	5.8	0.12	0.12	0.14	0.12	0.50	0.49 ～ 0.54
4	田 井	6.0	0.12	0.13	0.14	0.15	0.54	0.51 ～ 0.57
5	河 辺	8.0	0.11	0.12	0.13	0.12	0.48	0.45 ～ 0.51
6	朝 来	7.2	0.13	0.14	0.15	0.14	0.56	0.53 ～ 0.59
7	金 剛 院	7.6	0.14	0.14	0.16	0.14	0.58	0.56 ～ 0.62
8	丸 山	10.6	0.13	0.13	0.15	0.15	0.56	0.57 ～ 0.60
9	大 浦	10.1	0.13	0.14	0.15	0.15	0.57	0.55 ～ 0.60
10	老 富	10.0	0.13	0.14	0.15	0.10	0.52	0.51 ～ 0.58
11	倉 梯	12.6	0.13	0.14	0.15	0.15	0.57	0.52 ～ 0.58
12	夕 潮 台	11.9	0.10	0.11	0.11	0.12	0.44	0.40 ～ 0.45
13	城 北	17.8	0.12	0.12	0.13	0.14	0.51	0.48 ～ 0.53
14	水 ケ 浦	5.3	0.10	0.11	0.11	0.11	0.43	0.36 ～ 0.45
15	野 原	8.7	0.15	0.16	0.16	0.17	0.64	0.61 ～ 0.66
16	塩 汲	5.2	0.13	0.13	0.15	0.13	0.54	0.49 ～ 0.56
17	枳 尾	6.5	0.11	0.12	0.13	0.12	0.48	0.47 ～ 0.52
18	室 牛	8.0	0.16	0.17	0.18	0.16	0.67	0.63 ～ 0.70
19	杉 山	4.4	0.10	0.10	0.11	0.10	0.41	0.38 ～ 0.44
20	登 尾	5.7	0.12	0.13	0.13	0.13	0.51	0.49 ～ 0.54
21	白 屋	7.2	0.13	0.14	0.15	0.14	0.56	0.52 ～ 0.58
22	志 楽	9.0	0.12	0.13	0.14	0.13	0.52	0.49 ～ 0.54
23	泉 源 寺	9.4	0.12	0.13	0.14	0.13	0.52	0.50 ～ 0.54
24	大 波 下	9.8	0.12	0.13	0.14	0.14	0.53	0.53 ～ 0.59
25	堂 奥	10.0	0.10	0.11	0.12	0.12	0.45	0.43 ～ 0.48
26	多 門 院	8.9	0.09	0.10	0.10	0.10	0.39	0.36 ～ 0.43

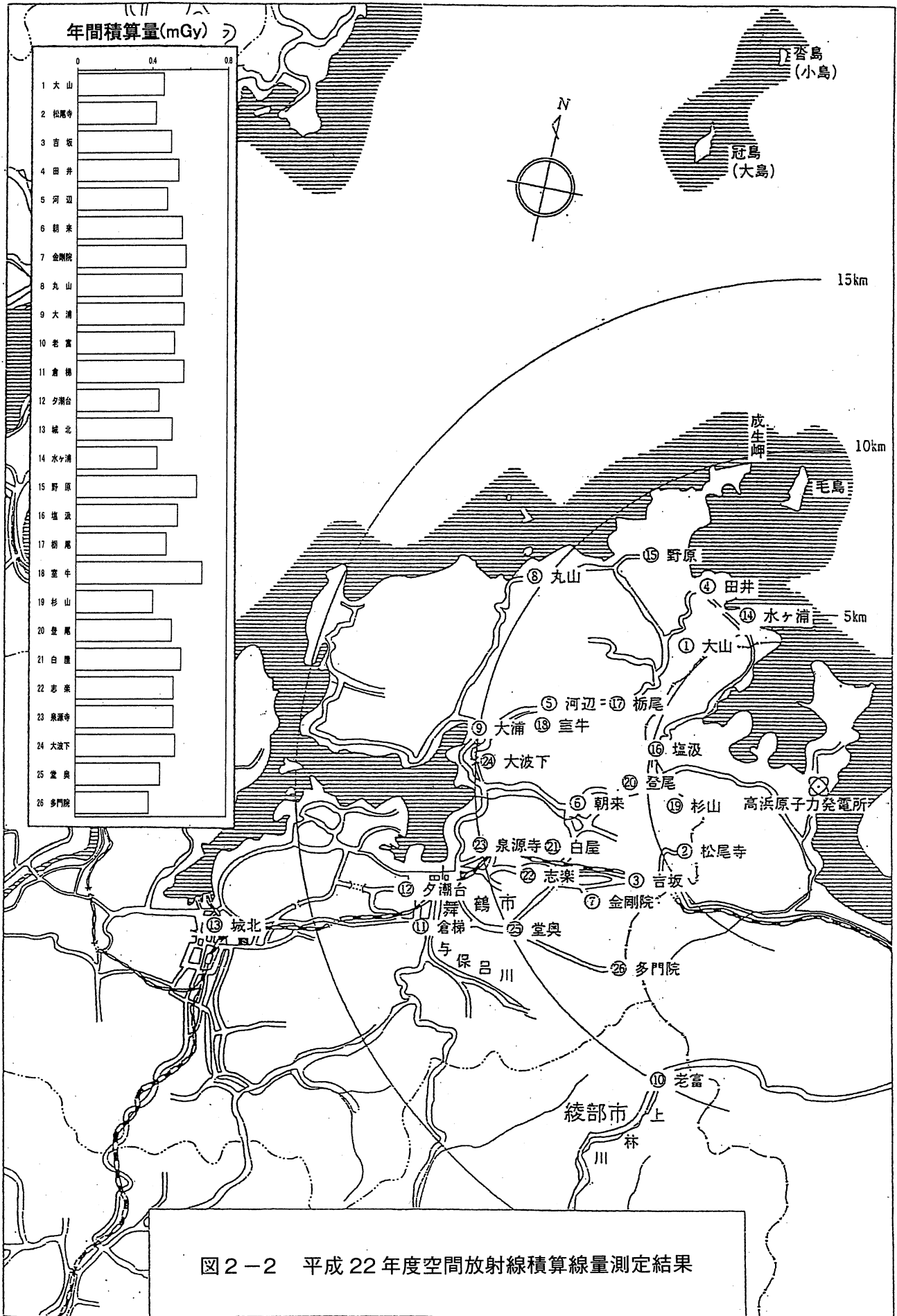


図2-2 平成22年度空間放射線積算線量測定結果

□平成12年度 ■平成13年度 □平成14年度 ■平成15年度 □平成16年度 ■平成17年度 □平成18年度 ■平成19年度 □平成20年度 ■平成21年度 □平成22年度

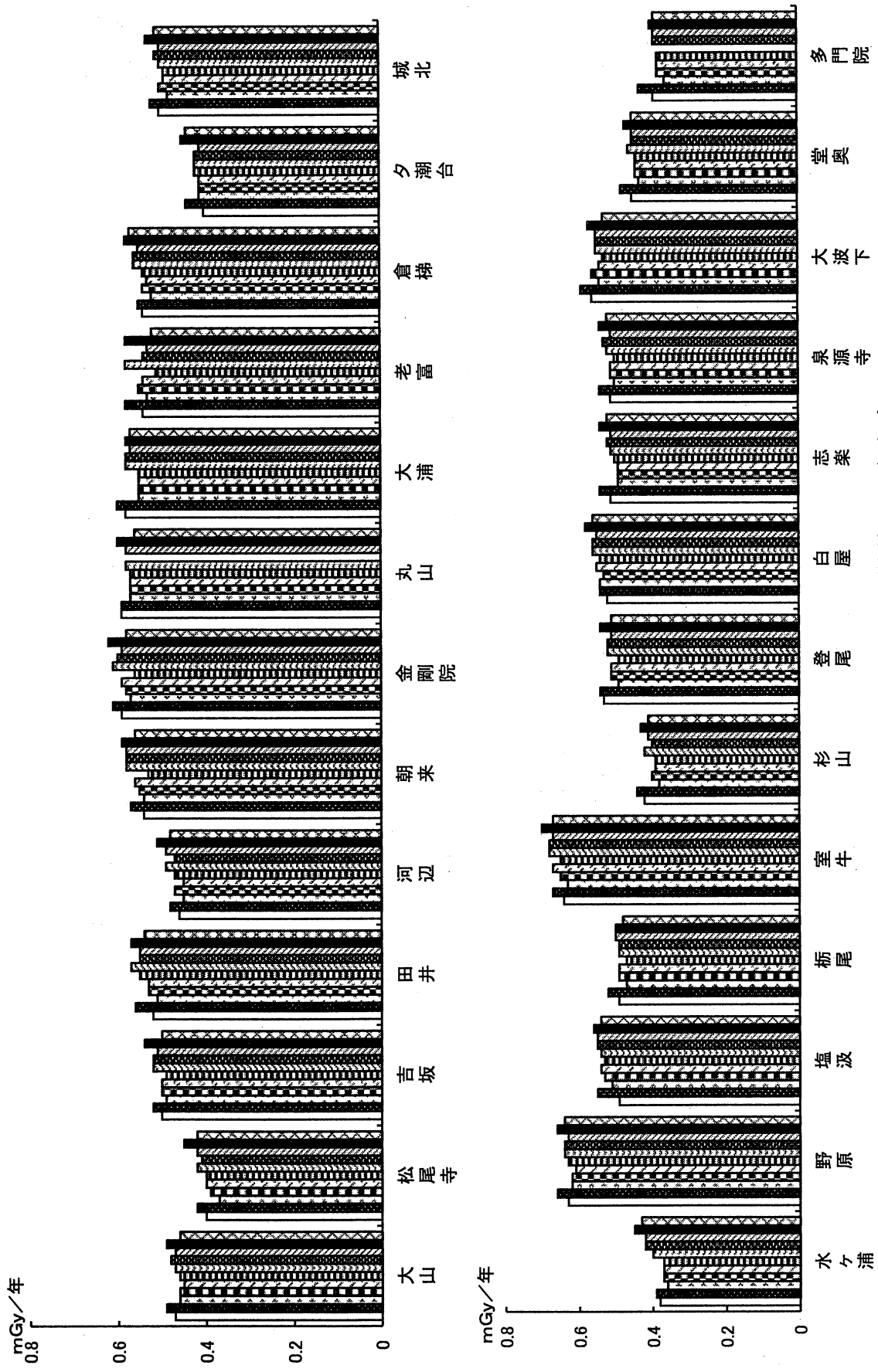


図2-3 空間放射線積算線量（年間積算値）の経年変化

表2-5 平成22年度浮遊じん中の放射能測定結果

単位：mBq/m³（ミリベクレル／立方メートル）

項目	測定所	年月	22/4	5	6	7	8	9	10	11	12	23/1	2	3	年間値	過去10年間の 変動幅
全 ア ル フ ア 放 射 能	吉 坂	最大	69	120	106	121	196	172	102	71	63	18	31	130	196	37 ~ 260
		平均	17	28	36	31	54	48	29	23	15	5	9	16	26	7 ~ 76
	塩 汲	最大	29	37	74	52	81	78	46	34	27	13	19	51	81	19 ~ 91
		平均	7	12	20	18	28	27	16	14	9	3	5	8	14	5 ~ 32
	老 富	最大	85	112	143	141	186	174	180	150	125	14	36	149	186	21 ~ 213
		平均	16	27	43	36	64	49	40	37	23	4	9	22	31	5 ~ 67
全 べ ー た 放 射 能	吉 坂	最大	119	185	184	199	303	297	252	167	154	48	75	168	303	38 ~ 365
		平均	28	45	59	53	89	80	68	61	39	11	23	32	49	7 ~ 100
	塩 汲	最大	41	57	112	74	112	110	90	75	69	28	37	81	112	32 ~ 133
		平均	12	18	30	26	42	41	32	31	22	6	10	17	24	7 ~ 46
	老 富	最大	123	159	205	222	280	298	268	244	189	25	59	189	298	32 ~ 318
		平均	25	41	66	60	105	84	66	63	40	8	16	33	51	9 ~ 98

- (注) 1. 6時間集じん、6時間放置後測定
 2. 老富測定所は平成13年度から、塩汲測定所は平成14年度から測定を開始している。

表2-6 平成22年度ラドン子孫核種濃度測定結果

倉梯測定所

単位：Bq/m³(ベクレル/立方メートル)

年 月	22/4	5	6	7	8	9	10	11	12	23/1	2	3	年間値	過去10年間の変動幅
最 大	9.4	10.9	14.7	12.1	13.5	16.7	10.2	12.6	15.0	11.0	12.3	10.4	16.7	8.1 ~ 22.2
最 小	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	0.4	0.4	0.5	0.2	0.1	0.2	0.4	0.1	0.1 ~ 1.2
平 均	2.4	2.7	4.1	3.6	3.9	3.7	3.8	4.9	3.8	3.1	4.0	3.0	3.6	2.3 ~ 6.6

京都市（保健環境研究所）

単位：Bq/m³(ベクレル/立方メートル)

年 月	22/4	5	6	7	8	9	10	11	12	23/1	2	3	年間値	過去10年間の変動幅
最 大	9.6	13.0	9.4	11.0	11.8	12.8	11.1	14.1	13.8	10.5	13.9	10.1	14.1	8.7 ~ 20.7
最 小	0.3	0.2	0.3	0.1	0.2	0.2	1.0	0.9	0.6	0.6	0.6	0.6	0.1	0.1 ~ 1.3
平 均	2.5	2.6	2.8	3.0	2.7	3.6	4.0	5.0	3.8	3.1	3.9	2.9	3.3	2.3 ~ 6.4

表2-7 平成22年度ガス状ヨウ素測定結果

試 料 名	採 取 地 点	採 取 年 月 日	単 位	測 定 値
ガス状ヨウ素 (活性炭ろ紙)	吉坂測定所	平成22年 5月12日	μBq/m ³	—
		9月30日		—
		12月 9日		—
		平成23年 3月 4日		—

(注) 「—」は、検出限界以下であることを示す。

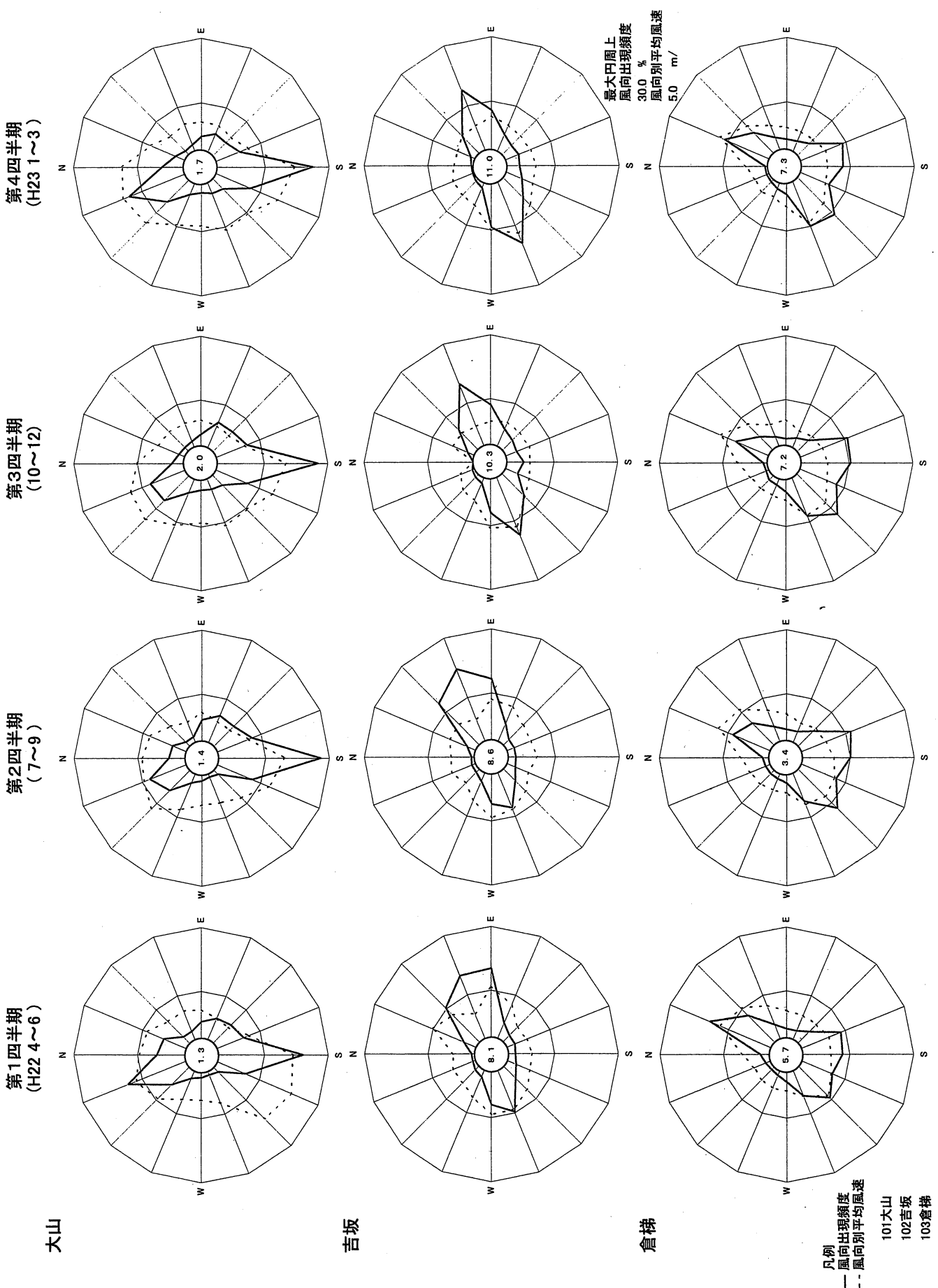


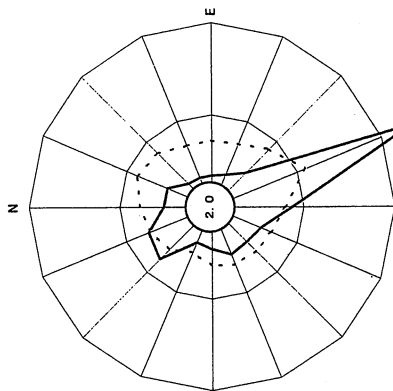
図 2-4 平成 22 年度風配図

凡例
 風向出現頻度
 風向別平均風速

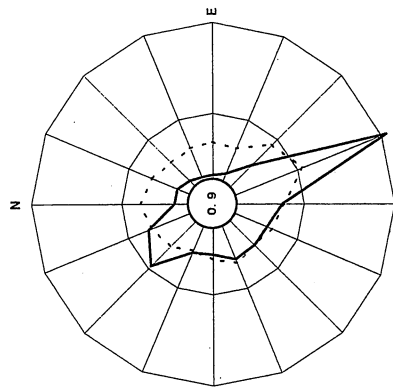
101 大山
 102 吉坂
 103 倉梯

円内中央は、静穏時(風速0.3m/s未満)の頻度

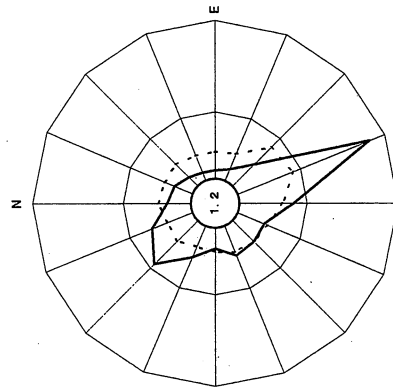
第4四半期
(H23 1~3)



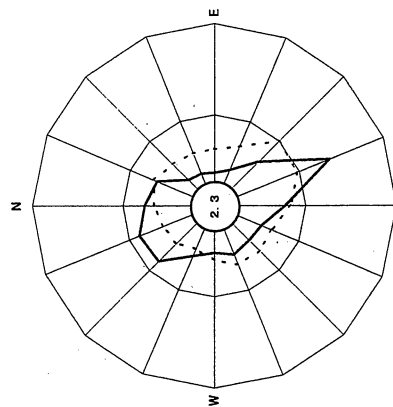
第3四半期
(10~12)



第2四半期
(7~9)

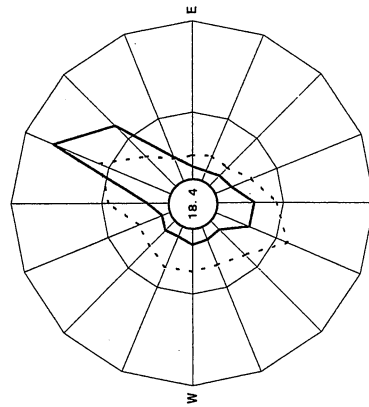
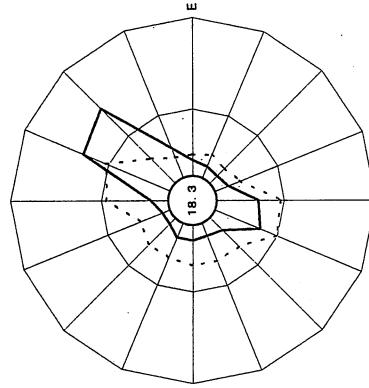
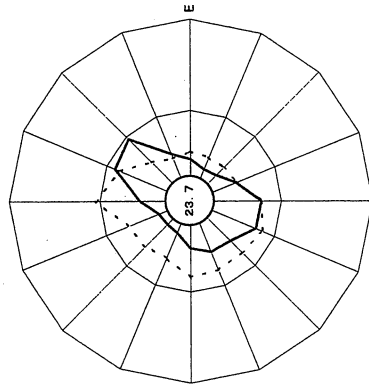
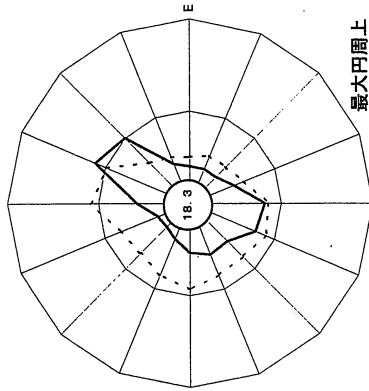


第1四半期
(H22 4~6)



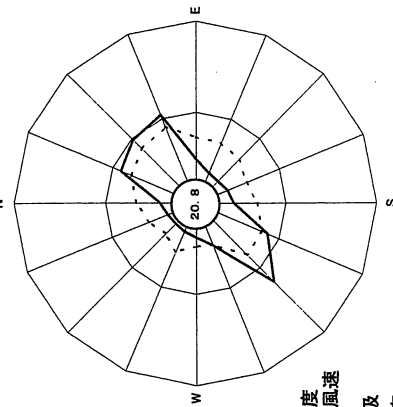
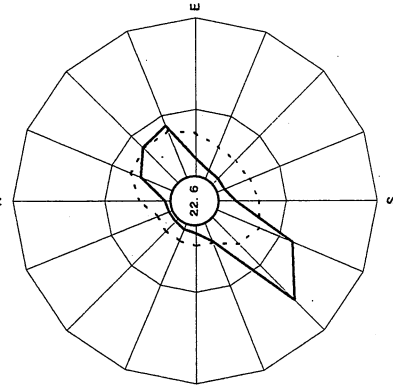
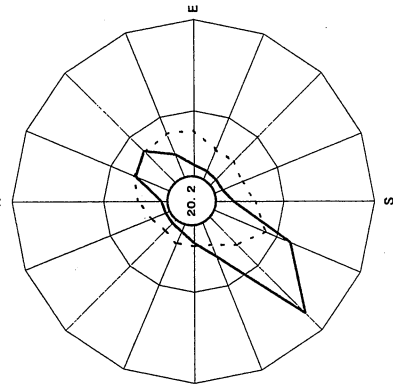
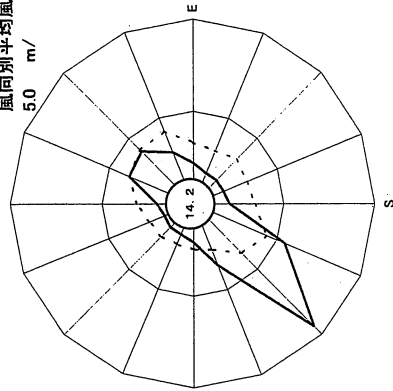
塩汲

岡安



老富

最大円周上
風向出現頻度
30.0 %
風向別平均風速
5.0 m/



凡例
— 風向出現頻度
- - - 風向別平均風速

104塩汲
105岡安
106老富

図2-4 つづき

円内中央は、静穏時(風速0.3m/s未満)の頻度。

表2-8 平成22年度気温測定結果

単位：℃

測定所名 項目 年月	大 山			吉 坂			倉 梯		
	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均
22/4	17.1	4.8	10.0	17.0	4.1	10.1	18.9	5.1	11.0
5	22.0	9.9	15.2	22.4	10.7	15.3	23.8	11.8	16.5
6	25.4	15.8	20.4	25.7	16.0	20.5	27.4	17.8	21.9
7	27.0	21.8	24.9	27.0	23.0	25.2	28.8	23.3	26.5
8	29.2	25.3	27.4	28.7	26.1	27.5	31.4	27.0	29.3
9	28.2	16.5	23.2	28.3	16.4	23.2	30.2	17.1	24.5
10	21.0	9.4	16.8	20.9	10.0	16.7	22.1	10.9	17.5
11	14.9	6.5	10.2	14.1	5.3	9.4	15.2	6.5	10.4
12	12.1	-0.7	5.8	12.0	-0.4	5.5	12.4	0.3	6.6
23/1	3.8	-3.0	0.6	3.2	-2.1	0.5	3.8	-1.7	1.3
2	10.2	0.2	3.9	8.5	0.1	3.2	10.5	0.1	4.6
3	11.2	-0.4	4.2	11.0	-0.2	4.2	12.0	0.3	5.2
平成22年度	29.2	-3.0	13.6	28.7	-2.1	13.4	31.4	-1.7	14.6
平成21年度	26.9	-1.9	13.5	26.7	-1.2	13.4	28.8	0.2	14.5

測定所名 項目 年月	塩 汲			岡 安			老 富		
	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均	日平均値 の最高	日平均値 の最低	平均
22/4	16.5	4.6	9.8	17.4	4.2	10.4	16.3	2.8	9.0
5	21.2	9.7	14.9	22.9	11.0	15.6	21.0	9.4	14.2
6	25.5	15.5	20.0	26.3	16.6	21.0	25.7	14.9	19.7
7	26.9	22.0	24.4	27.7	23.2	25.7	26.2	21.7	24.2
8	28.5	25.1	26.8	30.2	26.5	28.1	27.8	24.9	26.3
9	27.9	16.0	22.7	28.8	16.7	23.7	26.8	15.4	21.9
10	20.7	9.0	16.4	20.8	10.6	17.0	20.3	8.0	15.3
11	14.9	5.7	9.8	14.0	5.5	9.7	12.5	4.5	8.3
12	13.4	-1.2	5.6	12.4	-0.2	6.0	10.4	-1.4	4.6
23/1	2.6	-3.2	0.1	3.8	-1.6	0.9	2.1	-3.5	-0.3
2	11.0	-0.3	3.6	9.0	0.2	3.6	6.2	-1.0	1.8
3	11.4	-0.8	4.0	11.7	0.2	4.7	7.1	-1.3	2.5
平成22年度	28.5	-3.2	13.2	30.2	-1.6	13.9	27.8	-3.5	12.3
平成21年度	26.9	-2.0	13.3	28.9	-1.0	14.4	26.2	-2.0	12.3

表2-9 平成22年度大気安定度

吉坂測定所

単位：時間数・（ ）内は%

分類 月	A	A-B	B	B-C	C	C-D	D	E	F	-	計
22/4	12 (1.7)	40 (5.6)	84 (11.7)	15 (2.1)	44 (6.1)	8 (1.1)	334 (46.4)	2 (0.3)	2 (0.3)	179 (24.9)	720 (100)
5	22 (3.0)	71 (9.5)	89 (12.0)	20 (2.7)	39 (5.2)	2 (0.3)	294 (39.5)	1 (0.1)	6 (0.8)	200 (26.9)	744 (100)
6	20 (2.8)	67 (9.3)	103 (14.3)	18 (2.5)	34 (4.7)	1 (0.1)	300 (41.7)	1 (0.1)	5 (0.7)	171 (23.8)	720 (100)
7	31 (4.2)	75 (10.1)	115 (15.5)	9 (1.2)	13 (1.7)	2 (0.3)	321 (43.1)	5 (0.7)	0 (0)	173 (23.3)	744 (100)
8	35 (4.7)	105 (14.1)	126 (16.9)	12 (1.6)	19 (2.6)	0 (0)	156 (21.0)	7 (0.9)	6 (0.8)	278 (37.4)	744 (100)
9	27 (3.8)	78 (10.8)	83 (11.5)	10 (1.4)	24 (3.3)	0 (0)	244 (33.9)	3 (0.4)	6 (0.8)	245 (34.0)	720 (100)
10	17 (2.3)	59 (7.9)	57 (7.7)	5 (0.7)	11 (1.5)	0 (0)	388 (52.2)	2 (0.3)	2 (0.3)	203 (27.3)	744 (100)
11	4 (0.6)	48 (6.7)	51 (7.2)	7 (1.0)	13 (1.8)	5 (0.7)	312 (43.8)	5 (0.7)	1 (0.1)	267 (37.4)	713 (100)
12	0 (0)	29 (4.0)	41 (5.6)	6 (0.8)	18 (2.5)	9 (1.2)	367 (50.3)	17 (2.3)	13 (1.8)	230 (31.5)	730 (100)
23/1	0 (0)	28 (4.2)	44 (6.6)	6 (0.9)	26 (3.9)	7 (1.1)	431 (65.0)	4 (0.6)	2 (0.3)	115 (17.3)	663 (100)
2	7 (1.1)	44 (6.7)	65 (9.8)	8 (1.2)	28 (4.2)	3 (0.5)	325 (49.2)	1 (0.2)	6 (0.9)	173 (26.2)	660 (100)
3	20 (2.8)	59 (8.4)	82 (11.6)	10 (1.4)	21 (3.0)	6 (0.9)	318 (45.1)	1 (0.1)	4 (0.6)	184 (26.1)	705 (100)
平成22年度	195 (2.3)	703 (8.2)	940 (10.9)	126 (1.5)	290 (3.4)	43 (0.5)	3,790 (44.0)	49 (0.6)	53 (0.6)	2,418 (28.1)	8,607 (100)
平成21年度	149 (1.7)	609 (7.0)	958 (11.1)	116 (1.3)	254 (2.9)	50 (0.6)	4,265 (49.4)	61 (0.7)	57 (0.7)	2,123 (24.6)	8,642 (100)

老富測定所

単位：時間数・（ ）内は%

分類 月	A	A-B	B	B-C	C	C-D	D	E	F	-	計
22/4	15 (2.1)	58 (8.1)	88 (12.2)	6 (0.8)	23 (3.2)	0 (0)	349 (48.5)	4 (0.6)	1 (0.1)	176 (24.4)	720 (100)
5	26 (3.5)	80 (10.8)	92 (12.4)	7 (0.9)	20 (2.7)	0 (0)	330 (44.4)	5 (0.7)	0 (0)	184 (24.7)	744 (100)
6	28 (3.9)	101 (14.0)	98 (13.6)	2 (0.3)	4 (0.6)	0 (0)	329 (45.7)	1 (0.1)	0 (0)	157 (21.8)	720 (100)
7	38 (5.1)	112 (15.1)	72 (9.7)	1 (0.1)	10 (1.3)	0 (0)	337 (45.3)	0 (0)	0 (0)	174 (23.4)	744 (100)
8	59 (7.9)	117 (15.7)	94 (12.6)	2 (0.3)	6 (0.8)	0 (0)	201 (27.0)	2 (0.3)	0 (0)	263 (35.3)	744 (100)
9	37 (5.1)	99 (14.0)	60 (8.3)	1 (0.1)	15 (2.1)	0 (0)	275 (38.2)	6 (0.8)	1 (0.1)	226 (31.4)	720 (100)
10	14 (1.9)	62 (8.3)	61 (8.2)	1 (0.1)	6 (0.8)	0 (0)	402 (54.0)	0 (0)	0 (0)	198 (26.6)	744 (100)
11	5 (0.7)	48 (6.7)	46 (6.5)	5 (0.7)	12 (1.7)	1 (0.1)	381 (53.4)	5 (0.7)	3 (0.4)	207 (29.0)	713 (100)
12	0 (0)	25 (3.5)	50 (7.0)	3 (0.4)	11 (1.5)	1 (0.1)	428 (59.7)	9 (1.3)	20 (2.8)	170 (23.7)	717 (100)
23/1	1 (0.2)	27 (4.4)	45 (7.3)	5 (0.8)	22 (3.6)	2 (0.3)	412 (66.8)	2 (0.3)	6 (1.0)	95 (15.4)	617 (100)
2	17 (2.7)	47 (7.6)	62 (10.0)	5 (0.8)	16 (2.6)	0 (0)	426 (68.6)	1 (0.2)	1 (0.2)	46 (7.4)	621 (100)
3	25 (3.7)	75 (11.1)	78 (11.6)	8 (1.2)	10 (1.5)	4 (0.6)	367 (54.5)	1 (0.1)	0 (0)	106 (15.7)	674 (100)
平成22年度	265 (3.1)	851 (10.0)	846 (10.0)	46 (0.5)	155 (1.8)	8 (0.1)	4,237 (50.0)	36 (0.4)	32 (0.4)	2,002 (23.6)	8,478 (100)
平成21年度	175 (2.0)	740 (8.6)	858 (10.0)	63 (0.7)	181 (2.1)	6 (0.1)	4,503 (52.5)	54 (0.6)	38 (0.4)	1,954 (22.8)	8,572 (100)

表2-10 平成22年度ガンマ線放出核種分析結果

試料名	部位	採取地点	採取月日	単位	検出された核種																
					Co-60	Cs-137	Mn-54	Zr-95	Nb-95	Ru-103	Ru-106	Ce-141	Ce-144	その他	Be-7	K-40					
浮遊じん	-	吉坂	平成22年4月1日	$\mu\text{Bq}/\text{m}^3$	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
			～5月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
			5月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			～6月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			6月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			～7月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			7月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			～8月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			8月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			～9月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			9月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			～10月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			10月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			～11月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
～12月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
12月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
～平成23年1月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
1月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
～2月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
2月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
～3月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
3月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
～4月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
4月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
平成22年4月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
～5月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
5月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
～6月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
6月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
～7月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				

(注) 1. 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であると、「—」で表わしている。

2. 「/kg生」とは、分析前処理前の試料1kgあたりという意味である。

表2-10 つづき

試料名	部位	採取地点	採取月日	単位	検出された核種															
					Co-60	Cs-137	Mn-54	Zr-95	Nb-95	Ru-103	Ru-106	Ce-141	Ce-144	その他	Be-7	K-40				
浮遊じん	-	老富	平成22年7月1日	$\mu\text{Bq}/\text{m}^3$	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
			～8月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
			8月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			～9月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			9月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			～10月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			10月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			～11月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			11月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			～12月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			12月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			～平成23年1月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
降下物		吉坂	平成22年4月14日	MBq/km^2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
			～5月13日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
			5月13日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			～6月14日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			6月14日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			～7月13日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			7月13日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			～8月11日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			8月11日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
			～9月9日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			9月9日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			～10月7日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 前頁に同じ。

表2-10 つづき

試料名	部位	採取地点	採取月日	単位	検査された核種																	
					Co-60	Cs-137	Mn-54	Zr-95	Nb-95	Ru-103	Ru-106	Ce-141	Ce-144	その他	Be-7	K-40						
降水物	雨量 (182mm)	吉坂	平成22年10月7日 ~11月4日	MBq/km ²	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
	雨量 (126mm)		11月4日 ~12月2日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
	雨量 (318mm)		12月2日 ~平成23年1月11日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	雨量 (121mm)		1月11日 ~2月8日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	雨量 (154mm)		2月8日 ~3月3日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	雨量 (129mm)		3月8日 ~4月12日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	雨量 (192mm)		京都市		平成22年4月1日 ~4月30日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	雨量 (203mm)				4月30日 ~6月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	雨量 (206mm)				6月1日 ~7月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	雨量 (254mm)				7月1日 ~8月2日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	雨量 (124mm)				8月2日 ~9月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	雨量 (189mm)				9月1日 ~10月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
雨量 (155mm)	10月1日 ~11月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
雨量 (10mm)	11月1日 ~12月1日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
雨量 (94mm)	12月1日 ~平成23年1月4日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			

(注) 前頁に同じ。

表2-10 つづき

試料名	部位	採取地点	採取月日	単位	検出された核種																	
					Co-60	Cs-137	Mn-54	Zr-95	Nb-95	Ru-103	Ru-106	Ce-141	Ce-144	その他	Be-7	K-40						
降下物	雨量 (1mm)	京都市	平成23年1月4日 ～2月1日	MBq/km ²	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.6 ±2.6×10 ⁻¹	—	—					
	雨量 (90mm)		2月1日 ～3月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.3×10 ±8.1×10 ⁻¹	—	—				
	雨量 (52mm)		3月1日 ～4月1日		6.6×10 ⁻² ±1.7×10 ⁻²	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.3×10 ±6.7×10 ⁻¹	—	—			
陸水・ 原水	表層水	与保呂	平成22年5月21日	mBq/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.5 ±2.1	—	1.4×10 ±2.1					
			11月26日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.8×10 ±1.9	—	1.1×10 ±2.3			
陸水・ 河川水	表層水	朝来川	5月21日	mBq/L	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2×10 ±2.0				
			11月26日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.6×10 ±2.7		
			5月25日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.1 ±1.6		
陸土	表層 0～5cm	大山	7月21日	Bq/kg乾土	—	3.7×10 ±6.7×10 ⁻¹	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.4×10 ±3.6				
			7月21日		—	1.8×10 ±4.9×10 ⁻¹	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3×10 ±3.2			
		吉坂	7月21日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.4×10 ±4.6	
			7月22日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.0×10 ² ±9.2
		丸山	7月21日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.2×10 ² ±1.0×10
			7月21日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金剛院	老富	7月21日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.0×10 ±4.6	
		7月21日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3.4×10 ² ±7.7
岡安	岡安	岡安	7月22日	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.0×10 ² ±1.1×10

(注) 前頁に同じ。

表2-10 つづき

試料名	部位	採取地点	採取月日	単位	検出された核種													
					Co-60	Cs-137	Mn-54	Zr-95	Nb-95	Ru-103	Ru-106	Ce-141	Ce-144	その他	Be-7	K-40		
米	玄米	大山	平成22年10月5日	mBq/kg生		8.4×10 $\pm 1.9 \times 10$	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.1×10^4 $\pm 1.1 \times 10^3$
		吉坂	10月6日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.9×10^4 $\pm 1.0 \times 10^3$
		杉山	10月1日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.9×10^4 $\pm 1.1 \times 10^3$
		金剛院	10月7日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.2×10^4 $\pm 1.1 \times 10^3$
		老富	10月6日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7.4×10^4 $\pm 1.1 \times 10^3$
		野原	10月5日		3.3×10^2 $\pm 2.6 \times 10$	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大根	根	大山	12月16日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.6×10^2 $\pm 7.8 \times 10$	7.4×10^4 $\pm 3.3 \times 10^2$
		吉坂	12月15日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.2×10^2 $\pm 6.6 \times 10$	5.8×10^4 $\pm 2.8 \times 10^2$
		杉山	12月6日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6.5×10^2 $\pm 1.0 \times 10^2$	9.4×10^4 $\pm 4.0 \times 10^2$
		大山	12月16日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.7×10^4 $\pm 3.8 \times 10^2$	1.2×10^5 $\pm 6.5 \times 10^2$
		吉坂	12月15日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.8×10^4 $\pm 2.9 \times 10^2$	6.4×10^4 $\pm 4.8 \times 10^2$
		杉山	12月6日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.3×10^4 $\pm 3.9 \times 10^2$	1.0×10^5 $\pm 6.5 \times 10^2$
ほうれん草	葉	大山	12月10日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.2×10^4 $\pm 4.0 \times 10^2$	2.3×10^5 $\pm 1.1 \times 10^3$
		吉坂	11月4日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.0×10^4 $\pm 3.3 \times 10^2$	1.8×10^5 $\pm 8.3 \times 10^2$	
		大山	4月8日		2.8×10 ± 8.7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.4×10^4 $\pm 2.2 \times 10^2$	1.2×10^5 $\pm 7.0 \times 10^2$	

(注) 前頁に同じ。

表2-10 つづき

試験名	部位	採取 地点	採取 月日	単位	検 出 さ れ た 核 種																																			
					Co-60	Cs-137	Mn-54	Zr-95	Nb-95	Ru-103	Ru-106	Ce-141	Ce-144	その他	Be-7	K-40																								
高菜	葉	吉坂	平成22年4月26日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.6×10 ⁴ ±2.6×10 ²	1.2×10 ⁵ ±7.4×10 ²																				
みかん	果実	田井	11月5日	mBq/kg生	—	2.2×10 ±3.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.9×10 ⁴ ±2.9×10 ²																				
生椎茸	全体	大山	4月2日	mBq/kg生	—	2.3×10 ³ ±2.0×10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.7×10 ³ ±1.1×10 ²	4.9×10 ⁴ ±3.5×10 ²																				
小豆	全体	大山	11月22日	mBq/kg	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.2×10 ⁵ ±2.1×10 ³																			
		杉山	11月15日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.1×10 ⁵ ±2.0×10 ³																		
馬鈴薯	可食部	大山	6月30日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.5×10 ⁵ ±7.5×10 ²																		
		杉山	6月28日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3×10 ⁵ ±6.5×10 ²																	
梅	可食部	大山	6月30日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.3×10 ³ ±1.1×10 ²	8.2×10 ⁴ ±4.8×10 ²																
きゅうり	全体	大山	8月25日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.8×10 ⁴ ±3.3×10 ²																
		杉山	8月2日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.9×10 ⁴ ±2.7×10 ²															
よもぎ	葉	大山	5月26日	mBq/kg生	—	7.5×10 ±1.2×10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.7×10 ⁴ ±3.8×10 ²	1.8×10 ⁵ ±8.6×10 ²															
			10月27日		—	1.8×10 ² ±1.8×10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.5×10 ⁵ ±7.9×10 ²	2.0×10 ⁵ ±1.2×10 ³													
		吉坂	5月26日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.8×10 ⁴ ±3.8×10 ²	1.9×10 ⁵ ±1.1×10 ³												
		杉山	10月27日		—	4.8×10 ±1.3×10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.4×10 ⁵ ±7.2×10 ²	1.5×10 ⁵ ±9.6×10 ²											
よもぎ	葉	杉山	5月26日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.5×10 ⁴ ±4.4×10 ²	2.2×10 ⁵ ±1.1×10 ³

(注) 前頁に同じ。

表2-10 つづき

試料名	部位	採取地点	採取月日	単位	検出された核種														
					Co-60	Cs-137	Mn-54	Zr-95	Nb-95	Ru-103	Ru-106	Ce-141	Ce-144	その他	Be-7	K-40			
あじ	全身	田井沖	平成22年11月1日	mBq/kg生	—	1.2×10^2 $\pm 1.4 \times 10$	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.1×10^5 $\pm 8.5 \times 10^2$		
うまづら はぎ	全身	田井沖	8月2日	mBq/kg生	—	4.1×10 $\pm 1.3 \times 10$	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9.1×10^2 $\pm 2.1 \times 10^2$	1.0×10^5 $\pm 9.0 \times 10^2$	
ささえ	むき身	毛島沖	6月15日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.0×10^3 $\pm 2.7 \times 10^2$	9.0×10^4 $\pm 8.4 \times 10^2$	
		馬立島沖	6月15日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.2×10^3 $\pm 2.7 \times 10^2$	9.8×10^4 $\pm 8.4 \times 10^2$
		田井地先	6月15日		4.1×10 $\pm 1.1 \times 10$	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.3×10^3 $\pm 2.6 \times 10^2$	8.7×10^4 $\pm 7.7 \times 10^2$
なまこ	全身	毛島沖	4月20日	mBq/kg生	—	4.3×10 ± 9.3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.8×10^4 $\pm 4.6 \times 10^2$	2.6×10^4 $\pm 4.3 \times 10^2$	
		馬立島沖	4月20日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2.1×10^4 $\pm 5.2 \times 10^2$	2.7×10^4 $\pm 4.7 \times 10^2$
		田井地先	4月20日		3.9×10 ± 8.8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.2×10^4 $\pm 3.7 \times 10^2$	2.3×10^4 $\pm 3.9 \times 10^2$
あおりいか	全身	田井沖	11月18日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.0×10^5 $\pm 6.7 \times 10^2$		
するめいか	全身	田井沖	5月7日	mBq/kg生	—	3.4×10 ± 8.9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.7×10^2 $\pm 1.5 \times 10^2$	1.1×10^5 $\pm 6.7 \times 10^2$	
わかめ	除根	毛島沖	4月19日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.7×10^3 $\pm 2.7 \times 10^2$	2.2×10^5 $\pm 1.3 \times 10^3$	
		馬立島沖	4月19日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5.4×10^3 $\pm 2.6 \times 10^2$	2.1×10^5 $\pm 1.2 \times 10^3$
		田井地先	4月19日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4.4×10^3 $\pm 2.4 \times 10^2$	2.0×10^5 $\pm 1.2 \times 10^3$
ほんだわら	除根	毛島沖	4月19日	mBq/kg生	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.1×10^4 $\pm 5.7 \times 10^2$	3.0×10^5 $\pm 1.8 \times 10^3$	
		馬立島沖	4月19日		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1.1×10^4 $\pm 4.2 \times 10^2$	2.7×10^5 $\pm 1.7 \times 10^3$

(注) 前頁に同じ。

表2-11 平成22年度トリチウム分析結果 (陸水、海水)

試料名	部位	採取地点	採取年月日	トリチウム濃度 (Bq/L)	気温 (°C)	水温 (°C)
陸水	表層水	源水	与保呂水源池	—	20.8	15.4
		河川水	朝来川	—	10.5	12.0
海水	表層水	上林川	平成22年5月21日	0.60 ± 0.17	22.3	18.2
			平成22年11月26日	—	12.0	11.0
			平成22年5月25日	—	26.0	17.0
			St.1	—	17.1	13.5
			St.2	—	17.5	13.7
		St.3-1	—	16.1	13.9	
			—	13.6	13.1	
		St.3-2	—	22.6	20.2	
			—	22.9	20.2	
		St.3-1	平成22年6月3日	0.79 ± 0.17	22.9	20.2
			11	± 0.25	21.2	21.2
			6.4	± 0.21	19.4	21.1
			0.67	± 0.18	32.8	29.9
		St.3-2	平成22年8月2日	1.4 ± 0.17	33.8	29.7
			0.77	± 0.16	31.6	31.2
			0.83	± 0.17	29.8	31.6
			—	—	21.0	24.8
		過去10年間の最大値	表層水	St.1	平成22年10月4日	—
—	21.2				25.5	
St.3-1	—			23.8	25.7	
	—			16.9	17.7	
St.3-2	平成22年12月3日			—	16.8	17.6
	—			17.9	18.4	
St.1	—			13.4	18.0	
	—			9.4	10.6	
St.3-1	—	11.0	10.7			
	—	10.3	11.0			
St.3-2	平成23年2月4日	0.71 ± 0.17	11.4	12.8		

(注) 測定値N±△Nにおいて△Nは計数誤差であり、N≦3×△Nのとき「検出限界以下」であると、「-」で表している。

表2-12 平成22年度トリチウム分析結果 (空気中湿分)

試料名	採取地点	採取年月日	吸引量 (m³)	トリチウム濃度 (Bq/L-水)	トリチウム濃度 (mBq/m³-空気)
空気中湿分	大山	平成22年5月11日～5月20日	26.1	—	—
		平成22年9月21日～9月29日	23.0	0.93 ± 0.17	3.8 ± 0.71
		平成22年11月25日～12月8日	37.6	0.92 ± 0.18	1.7 ± 0.32
		平成23年3月3日～3月14日	32.0	—	—
過去10年間の最大値					
				2.3Bq/L-水	33mBq/m³-空気

(注) 「Bq/L-水」は、水1LあたりのBq、「mBq/m³-空気」は1m³あたりのmBqという意味である。

表2-13 平成22年度ストロンチウム-90分析（放射化学分析）結果

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	Sr-90濃度	過去10年間の最大値
陸水	河川水	朝来川	平成22年5月21日	mBq/L	1.9 ± 0.27	4.1
	米	大山	平成22年10月5日	mBq/kg生	—	56
牛乳	原乳	多祿寺	平成22年11月17日	mBq/L	—	55
	よもぎ	大山	平成22年5月26日	mBq/kg生	310 ± 21	890
平成22年10月27日			680 ± 30		720	
吉坂		平成22年5月26日	310 ± 21			
めばる	全身	毛島沖	平成22年10月27日	mBq/kg生	390 ± 23	26
	全身	毛島沖	平成22年4月22日		—	—
ほんだわら	除根	毛島沖	平成22年4月19日	—	—	140

(注) 1. 測定値N ± ΔNにおいてΔNは計数誤差であり、N ≤ 3 × ΔNのとき「検出限界以下」であるととし、「-」で表している。
 2. 「kg生」は、分析前処理前の試料1kgあたりという意味である。

表2-14 平成22年度プルトニウム分析結果

試料名	部位	採取地点	採取年月日	単位	²³⁸ Pu濃度	²³⁸ Pu濃度の過去10年間の変動幅	²³⁹ Pu+ ²⁴⁰ Pu濃度	²³⁹ Pu+ ²⁴⁰ Pu濃度の過去10年間の変動幅
陸土	0～5cm	杉山	平成22年7月22日	Bq/kg乾土	0.075 ± 0.0092	0.064 ~ 0.11	2.7 ± 0.11	2.4 ~ 3.0
		丸山	平成22年7月21日		0.016 ± 0.0049	— ~ 0.011	0.63 ± 0.041	0.19 ~ 0.56
海底沈積物	表層土	St.1	平成22年8月2日	Bq/kg乾土	0.012 ± 0.0035	— ~ 0.025	1.0 ± 0.050	0.99 ~ 1.3
		St.2			0.018 ± 0.0045	— ~ 0.024	0.95 ± 0.047	0.83 ~ 1.0
		St.3			0.027 ± 0.0054	— ~ 0.030	1.2 ± 0.060	1.1 ~ 1.3
米	玄米	大山	平成22年10月5日	Bq/kg生	—	—	—	—
		杉山	平成22年10月1日		—	—	—	— ~ 0.00078

(注) 1. 測定値N ± ΔNにおいてΔNは計数誤差であり、N ≤ 3 × ΔNのとき「検出限界以下」であるととし、「-」で表している。
 2. 「kg生」は、分析前処理前の試料1kgあたりという意味である。

表2-15 被ばく線量の評価

		評 価 値														単位 mSv/y(ミリシーベルト/年)
外部被ばく線量		0.002														
項 目	1日当たりの摂取量	⁶⁰ Co	¹³⁷ Cs	⁵⁴ Mn	⁹⁵ Zr	⁹⁵ Nb	¹⁰³ Ru	¹⁰⁶ Ru	¹⁴¹ Ce	¹⁴⁴ Ce	¹³¹ I	³ H	⁹⁰ Sr	²³⁹ Pu	計	
内 部 被 ば く 線 量	空 気 (浮遊じん)	22.2m ³	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.001	/	/	<0.001	
	飲 料 水	2.65L	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<0.001	<0.001	/	<0.001	
	米	250g	-	<0.001	-	-	-	-	-	-	-	/	-	-	<0.001	
	葉 菜	100g	-	<0.001	-	-	-	-	-	-	-	/	<0.001	/	<0.001	
	牛 乳	200mL	-	-	-	-	-	-	-	-	-	/	-	/	<0.001	
	魚	200g	-	<0.001	-	-	-	-	-	-	-	/	-	/	<0.001	
	無脊椎動物	20g	-	<0.001	-	-	-	-	-	-	-	/	-	/	<0.001	
	海 藻	40g	-	-	-	-	-	-	-	-	-	/	<0.001	/	<0.001	
	計		-	<0.001	-	-	-	-	-	-	-	<0.001	<0.001	-	0.001	

(注) 1 外部被曝線量 (放射線測定所6局の空間線量率測定値において、一定の変動幅(平均値+標準偏差の3倍)を超過した線量の年間積算値の最大値)×0.8*

0.8*は、「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に対する評価指針について」(原子力安全委員会、平成13年3月)の換算係数

2 内部被曝線量 核種分析により検出された人工放射性核種の最大値を用いて「環境放射線モニタリング指針」(原子力安全委員会、平成20年3月)の計算式により試算した預託線量(全量)

3 「-」は検出されなかった。

4 原子炉等施設からの放射能による、公衆中の個人に対する年間の実効線量限度は、「原子炉等規制法」で1mSv/yと定められている。